

保健福祉部長 障害者の権利の擁護等に関する条例については、障害を理由に不利益な扱いを受けるなどの実態があることや国連総会での障害者の権利に関する条約の理念の



白戸優子 議員

質問 本市の障害福祉の施策は、誇るべき内容に

あり、障害者の権利の擁護等に関する条例を施行する下地は十分に整っていると考えるが見解を伺います。

障害者の権利の擁護等に関する条例について

障害者の権利の擁護等に関する条例の施行について

一般質問

一般質問は市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを質問することです。各議員の一般質問の中から一つ取りあげて要旨を掲載いたします。

下、国に先駆けて取り組んでいる状況にある。

本市では、障害者の権利の擁護等について、平成19年10月に障害者自立支援法に基づく地域自立支援協議会を設置し、障害のある方等への支援体制の整備を図るため、個々の障害者ニーズに対応しているとともに、福祉の店ポプラ中央店の出店など障害者社会参加活動支援事業を行っている。

本年4月から、土浦市障害者虐待防止センター事業を委託し、障害者虐待の防止を図り、成年後見制度利用支援事業や地域生活支援事業で障害のある方の権利擁護の事業を推進している。

今後、市民の方から本市の障害福祉施策の意見等をいただきながら、障害者と健常者のどちらにも住みやすいまちづくりにつながるよう努めてまいります。

(掲載以外の質問事項)
・要援護者の見守り活動について



中地区における悪臭問題の解決の展望について



古沢喜幸 議員

質問 中地区の悪臭問題は、

プリマハムの北側で豚の解体を行う全農土浦畜産事業所が悪臭の元であるという話である。この悪臭問題の解決について伺います。

市長生活 中地区には、周囲に

2つの食品関係の事業所があり、これらが悪臭の発生源である可能性があると思われることから、市では、苦情があつた際に、事業所の立入調査を行い、悪臭の発生の恐れのある作業について十分に配慮するように伝えるとともに、長期的な計画の中で抜本的対策をとるように指導してきた。

このような中、最も悪臭の発生が懸念される事業所は、豚を処理すると畜場で、堆肥化施設を併設しており、この堆肥化施設は、汚泥等を発酵させる過程で悪臭が発生していたが、3月末に下妻の事業

所に堆肥化するコンポスト施設が新たに完成したことから、土浦の事業所での堆肥化作業は実施せず、6月末を目途に、土浦の事業所に保管されている汚泥等は全てなくなると聞いており、当面はその効果について見極めてまいりたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)
・市長の歴史観について
・小学校の統廃合及び市庁舎の駅前移転後について
・水道事業について

新庁舎の一般市民に対応した駐車場について



川原場明朗議員

質問 新庁舎の駐車場について、市民の方々から

立体駐車場の使い勝手が悪いとの声をいただいたことがあり、駐車場に関する具体的な説明をいただきたい。

総務部長 改築し庁舎とする旧イトーヨーカドー店舗と同時に購入した立体駐車場の駐車可能台数は、全体では

425台で、市民の駐車台数として見込む150台については、立体駐車場に駐車する公用車の選定等により、数量的には、立体駐車場確保できると考えている。

立体駐車場について、使いにくいとの意見があるが、マンションと一体的な構造であり、建物の管理規約などの課題から、容易に改造が難しいこと。さらに、四方を道路に囲まれているので、平面駐車場にするための敷地拡張もできない状況にある。

立体駐車場の利用に不安を感じている市民の方については、土浦駅の東西にある市営駐車場の利用を検討しており、駅東駐車場はペDESTリアンデッキで結ばれ、北側には平面駐車場も備えているので利用しやすいと考えている。

なお、庁舎に來られた方が立体駐車場を利用する場合の料金は、土浦駅の東西市営駐車場を含め一定時間を無料とするについて検討してまいりたい。

